

# えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!

## REPORT 202

現在、斎藤さんは、通信制高校・N高等学校3年生。2年生からeスポーツを始めました。昨年度の「コカ・コーラステージゼロ」へ参加したことを機に、本気でeスポーツに取り組みようと思った。他の選手と比べると競技歴が短い中で、日本一になれたのは、ゲームに対しての圧倒的な集中力と練習量、また膨大な



受け取った表彰状。本名とともに、プレイヤー名が載っているのもeスポーツならではのです。

知識量です。プロを目指す現在は、1日12時間以上を練習に費やしており、知識は主にYouTubeなどの動画から取得しています。さらに目や指を酷使するため、フィジカルトレーニングも欠かせないとのこと。

### 勉強かeスポーツか

リーグ・オブ・レジェンド部門では、5人1組のチーム戦で対戦し、プレイヤーが操作する「チャンピオン」と呼ばれるキャラクターで相手陣の攻略を競うものです。

ゲーム内でトップ、ジャングル、ミッド、ボット(ADC)、サポートというポジションがあり、斎藤さんはサポートという全体を見渡して、指示を行うゲーム内の司令塔のような役割で、冷静な判断や膨大な知識量が必要とします。

当初は、大学受験も視野に、高校卒業までに必要とされる課題を1カ月で終わらせるほど学業にも力を入れていましたが、「勉強か、eスポーツかを考えた時に、勉強にはeスポーツほど集中力や情熱を向けられないと気づいた」と話します。

### 練習につぐ練習!

「ゲームに対しての強い集中力があること、負けず嫌いな人が、eスポーツという競技に向いていると思う」と語る斎藤さん、その言葉通り1日の大半を練習に費やしています。練習は基本1人で行いますが、チームでの練習時間は、他高校と試合を組み、オンラインにて対戦を行います。強く

なるために、将棋などのeスポーツにプラスになるゲームも練習の一環に取り入れるなど、生活の全てがeスポーツへとつながっています。「自分にはeスポーツしかなく、この世界でやっていきたい」と真つ直ぐに語ってくれた斎藤さん、今後のさらなる活躍が楽しみです!

### eスポーツとは

エレクトリックスポーツの略で、コンピューターゲームを使った対戦をeスポーツ競技として捉える際の名称。世界で注目され、競技人口も市場も爆発的に拡大中。

### 編集後記



つっきー

eスポーツの高校生大会を初めて見たのですが、緊張感に満ちており、皆真剣に取り組んでいるのが伝わりました。大会では凛々しい雰囲気のある斎藤さんでしたが、実際お会いすると穏やかな雰囲気です。私の質問に対して1つ1つ丁寧に答えてくれた姿勢が印象的でした。

今回の取材先

斎藤 健太さん

eスポーツで羽ばたく若い力!  
今後の活躍が楽しみな高校生、発見!



優勝のトロフィーを持って

斎藤 健太さんは、2022年8月に東京で開催された、高校生対象の国内最大級eスポーツ大会「コカ・コーラステージゼロ LoL(リーグ・オブ・レジェンド)部門」で日本一に輝きました。優勝の喜びとともに、eスポーツという競技があり、プロチームや実業団が日本にもあるということが、もっと世の中に広まって欲しいと語る斎藤さんの話を聞きました。

# 小牧市民のランドマークに



新しくなったアザレア店内の様子

1990(平成2)年、小牧駅上にオープンした名鉄小牧ホテル。ホテルラウンジとして愛されてきたカフェ アザレアが、今年5月に大規模リニューアルオープンしました。新しくなった「ゴージャードンカフェ アザレア」を訪ねてみました。

ホテルというと、どうしても敷居が高く感じるけれど、今回新しくなった「ゴージャードンカフェアザレア」は、幅広い年齢の皆さんに気軽に利用していただきたいという思いから、また、駅前の開発がすすみ、図書館や芝生広場などができるのを機に、駅前の雰囲気に合わせて一体感のあるカフェをと考え、作られたそうです。

ホテルの入口とは別にカフェ専用のエントランスもできました。

## ホテルの味をカジュアルに

店内はドライフラワーや植物などをディスプレイし、優しい雰囲気に、少し段差を付けて、目線が変わるよう工夫を凝らしました。

今、流行っている料理の情報をキャッチし、ランチ



秋の新メニューとして登場した「ヤンニョムチキンとキンパの韓国プレート」は、限定15食のみの人気のランチプレート。ホテルらしいランチ・コース料理は、2階のル・バラディで食べられます。

に取り入れる、インスタ映える盛り付けや彩りにも気を使う等、シエフやスタッフ皆が協力し、意見を出し合い、試行錯誤をしながら現在に至る。そうで、企画担当支配人の矢野さんは、「カジュアルな中にもホテルらしい丁寧で、ディテールにこだわった味わいも楽しんでもらいたい」と。

## 夜も楽しめま

夜も平日は午後10時まで、金・土、祝前日は午後11時までと、営業時間も格段に長くなり、バーのように利用もできるようになりました。もちろん、デザートやカフェとしての利用もできるので、飲んだ後のスイーツなど新

しい小牧の夜の楽しみにもなりそうです。

## 環境、地域への

## 優しい気持ち

SDGsへの取組として、店内のイスは全て、閉館した系列ホテルで使われていたものをリフォームして再利用しています。

また、小牧ワイナリーのワインが店内で提供されています。飲食店でこのワインが飲めるのは、初めてのことで「地域と共に！」という名鉄小牧ホテルの思いが詰まっています。



イチゴをたっぷり使った苺のパフェ。店内のケーキはどれもホテルパティシエが作ったオリジナル。各種スイーツは、夜の営業でも食べられます(元売の場合もあります)。

夜のメニューの一例。アベタイサー15種盛り。ホテルの技をぎゅっと詰め込んだ人気の一品。カナッペやチーズ盛合せなどメニューも豊富。



## 編集後記



まめうさ

夜、ゴージャスなスイーツが食べられる場所を見つけて、嬉しい！娘と、友達と一緒に食べに行きます！キンパもホテルで食べられるなんて感激！絶対、食べたい！

## 今回の取材先

### 名鉄小牧ホテル

住所：中央1-260  
電話：75-7111



Cozy Garden Cafe AZALEA (アザレア)  
(名鉄小牧ホテル1階)

電話：75-9533  
営業時間：11:00～22:00 (L.O.21:00)  
※金曜、土曜、祝前日は、～23:00 (L.O.22:00)